

令和元年度事業報告について

令和元年度事業報告

総務省が発表した人口推計によれば我が国の65歳以上の高齢者の人口（令和元年9月15日現在）は前年比32万人増の3588万人となり、総人口に占める割合が28.4%にのぼることがわかりました。また一昨年の高齢者の就業率も7年連続で増加するなど、政府が掲げる「生涯現役社会」の実現が、ますます重要な課題となっていると言えます。

仙台市においては、「仙台市生涯現役促進協議会」が本年1月に国際センターを会場に、合同企業説明会「シニアのお仕事フェア in 仙台」を開催し、多くの企業と来場者があり、関心の高さが伺われる結果になるなど、改めて高齢者に対する多様な就業機会の確保を図ることが期待されていることがわかります。

こうした状況の中、仙台市シルバー人材センターにおいても、就業機会の提供とともに、地域に根差した自主的かつ適正な事業運営が求められており、定期的な事業の進捗管理や予算執行状況を確認しながらセンターの運営を行ってまいりました。

当センターでは、意欲と能力を持つ高齢者が活躍し、生きがいをもって社会に参加することができるよう「中・長期基本計画」に掲げる各施策を展開するとともに、全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という。）が最重要課題として位置付ける「第2次会員100万人達成計画」と「就業時の安全対策の徹底」に呼応して、会員拡大や事故防止のための取り組みを行ってきたところであります。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を受け、年度末の3月から受注事業の休業が続き、予定していた入会説明会をはじめ、各種会議、研修会などが延期や中止となる等の影響により、会員数・契約金額とも目標には達しなかったものの、令和元年度は引き続き、過去最高を更新いたしました。

これは取りも直さず、会員、各委員会・部会の委員、そして役職員が思いを一つにし、心を合わせて、センターの4つの基本理念を基に、目標とする事業を積極的に推進した表れであり、令和2年度に設立40周年の節目を迎えるに当たって、さらなる事業の推進と安定的な事業基盤の確立を目指すとともに高齢者の社会参加を進め、活力ある地域社会への積極的な貢献を行うよう努めてまいります。

以下令和元年度に実施した主な事業について報告いたします。

I 事業運営

1. 安全・適正就業の推進

安全就業を推進するためには、会員自らの意識が大切であり、安全は全てに優先することを念頭に、事故ゼロを目標に掲げ、安全・適正就業委員会を中心に組織を挙げた会員の事故防止対策等、安全就業の推進に努めました。

また、既存の就業先における契約内容、就業状況の実態を確認し、派遣へ切り替えるなど適正な形態での就業確保に努めました。

(1) 安全就業の徹底

ア 事故を絶対起こさせない、起こさない組織づくり

全シ協では7月を「令和元年度安全・適正就業強化月間」としていますが、当センターでは同時期を安全就業強化月間と定めるとともに、7月から11月までを安全推進期間と定め、「安全就業推進実施計画」を基に普及啓発活動を実施し、安全就業対策の一層の推進を図りました。

イ 再発防止策の徹底

事故が発生した場合の事故の要因分析を行うとともに、事故の再発防止に向けて、事務局だより「安全就業強化月間特集号」として、就業途上における転倒事故防止策・仙台市自転車の安全利用に関する条例の周知・熱中症対策などの記事を掲載し、安全意識の啓発を図りました。

ウ 会員の健康管理の推進

会員自身による健康意識の向上を図るために、健康診断の受診奨励や健康管理の自己啓発のために、健康講話の開催や事務局だより・会報「シルバー仙台」・安全就業強化月間特集号などを活用し、会員の自主的な健康管理にかかる啓発に努めました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全会員に注意喚起文書の発送や事務局だよりでの特集記事、ホームページの掲載などにより、その対応を図りました。

エ 研修会、講習会等による安全対策の習得と意識の高揚

「安全は全てに優先する」、「自分の安全は自分で守る」との認識のもと、事故の未然防止と再発防止、健康管理の自己啓発を目的に、各種研修会、講習会を開催しました。

① 安全運転技能研修会

春、秋の全国交通安全運動期間中に、安全運転の励行と安全運転意識の向上を図ることを目的に、高齢者の交通事故防止に向けた講話と自動車学校内のコースで教習車を運転しながら交差点での一時停止や信号交差点の通過の仕方、スラローム走行といった交通場面における危険に対する「基本的対処方法」の実践研修を行いました。

② 交通安全講習会

会員の危険に対する予測能力の向上と安全に対する意識の向上を図ることを目的に、「高齢者の交通事故防止対策について」をテーマとし、宮城県警察本部の担当の方による運転者疑似体験型集合教育装置を使用して車の運転に潜む危険を予想し、意見を出し合うといった危険予知トレーニング（KYT）を実施しました。

③ 安全就業講習会

会員の健康管理の推進を図ることを目的に、健康診断受診の重要性や健康長寿のポイントを学ぶとともに健康で長生きするためのトレーニングとして、椅子に座ったままできる、すねやふくらはぎ等のトレーニングを学びました。

<安全就業講習会等実施状況>

講習・研修会名等	開催日	開催場所	参加人数	備考
春季・秋季交通安全運動出発式	R 1.05.10	泉区役所玄関前	26	泉区交通安全協会主催
	R 1.09.20	泉区役所玄関前	25	泉区交通安全協会主催
安全運転技能研修会	R 1.05.17	南仙台自動車学校	33	交通事故防止実践研修
	R 1.09.27	南仙台自動車学校	24	交通事故防止実践研修
交通安全講習会	R 2.01.20	日立システムズホール仙台	70	講話「交通事故防止」
	R 2.01.14	仙台銀行ホールイズミティ 21	100	講話「交通事故防止」
安全就業講習会 (健康講話等)	R 1.06.10	シルバーセンター交流ホール	79	健康体操
	R 1.07.30	泉区役所大会議室	80	健康体操
	R 1.12.20	シルバーセンター交流ホール	130	高齢者の予防救急
	R 2.01.28	泉区役所大会議室	114	講話「健康管理」
救命講習会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			

オ 安全パトロールによる検証

令和元年度は朝の荷受・台車運搬業務において、台車接触に関わる事故が3件発生していることから、朝の荷受・台車運搬業務をメインに7月の「安全・適正就業強化月間」から安全パトロールを開始し、就業会員の安全意識の高揚を図り、事故防止及び安全就業の徹底を行うため、11月までの18日間で計18カ所の巡回指導を行いました。

また、併せて巡回先の会員を対象に以下の安全就業対策の奨励を実施しました。

- ①緊急連絡カードの所持確認と励行（巡回先では、約6割の会員が所持）
- ②就業前ミーティングの奨励（見本チェックシートを使って具体的アドバイス）
- ③安全靴着用の奨励

カ 効果的な安全意識の啓発

安全大会の開催

全ての会員、役職員が安全就業を個人そして組織全体の問題として捉え、事故の撲滅を図り安全・安心なシルバー事業の展開を図るために、今年も「安全大会」を開催しました。

●日 時 : 令和元年 12 月 20 日 (金) 13 : 30~15 : 00

●会 場 : 仙台市シルバーセンター1 階交流ホール

●内 容 : 第 1 部 安全講話 テーマ「高齢者の予防救急について」

仙台市消防局 警防部 救急課 救急管理係 係長 櫻井 崇 氏

仙台市消防局 警防部 指令課 情報通信係 係長 伊東 弘貴 氏

第 2 部 令和元年度事故状況報告

報告者 : 安全・適正就業委員会

●参加者 : 130 名

キ 危機管理への対応

災害等の緊急事態や大きな事故が発生した際の対応として作成した B C P (事業継続計画) 及び「事故発生時の情報伝達ルートと対応」の整備・確認を行い、万が一に備えるとともに、新型コロナウイルス感染拡大に伴う各種対応について、会員及び事務局職員に周知を図りました。

ク 衛生委員会の開催

シルバー派遣事業の実施に伴い、公益社団法人宮城県シルバー人材センター連合会仙台市事業所として、産業医、衛生管理者、派遣会員の代表者参加のもと「衛生委員会」を毎月開催し、派遣会員及びセンター職員の衛生管理と健康増進対策、災害予防対策等について検討を行い、快適な職場環境づくりの推進と労災事故発生 0 件の継続に努めました。

■事故発生状況

	年 度	R 1	H 3 0	H 2 9	H 2 8	H 2 7
事故発生状況	傷害保険	22 (13・9)	17 (12・5)	24 (15・9)	15 (7・8)	13 (9・4)
	賠償保険	4	4	9	9	9
	合 計	26	21	33	24	22

※傷害保険 () 内は (就業中・就業途上) の件数

(2) 適正就業の推進

ア 適正就業対策の継続

適正な契約・就業形態を推進するため、「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」や「発注者向けパンフレット」を活用し、発注者に対し理解を求め、受注契約する際は適正な就業形態での契約となるよう努めました。

イ 契約内容の確認と是正措置

既存の就業先における就業状況の実態を確認しながら、就業体制の見直しやシルバー派遣への切り替えなどの契約形態の見直しについて発注者と協議を行い、就業会員に理解を求めながら、就業している契約内容等の適正化に取り組みました。

また、宮城県最低賃金の改定に伴い配分金基準単価の見直しを行い、配分金基準単価未滿での既存契約先については、新たな基準単価での契約変更を申し入れるなどの対応に努めました。

2. 会員の増強（会員の拡大）

全シ協「第2次会員100万人達成計画」に基づいた、当センターにおける会員数の目標達成を図るため、入会促進に係る各種取り組みを行い、会員拡大に努めるとともに、発注者の就業依頼等の要望に応えられるよう、会員を対象とした各種研修・講習会を開催し、会員のスキルアップや質の向上と後継者の育成に努めました。

（1）入会促進

中央支部・北部支部で毎月開催している入会説明会に加え、昨年度に引き続き宮城野区・若林区・太白区にて出張入会説明会を開催しました。

また、女性会員の獲得を目的に「顔ヨガ（フェイシャルヨガ）」、会員及び一般市民（60歳以上）を対象とした「終活セミナー」を併せて開催し、就業情報・入会の案内を行い、会員の拡大に努めました。

■入会説明会開催状況

	回数	参加人数（男・女）			入会者数（男・女）			入会率%
中央支部	11	549	(334)	(215)	304	(195)	(109)	55.3
北部支部	11	305	(204)	(101)	156	(112)	(44)	51.1
小計	22	854	(538)	(316)	460	(307)	(153)	53.9
宮城野区 (出張)	1 (6/27)	20	(14)	(6)	13	(11)	(2)	65.0
太白区 (出張)	1 (8/29)	69	(40)	(29)	22	(12)	(10)	31.9
若林区 (出張)	1 (9/30)	23	(12)	(11)	12	(7)	(5)	52.1
小計	3	112	(66)	(46)	47	(30)	(17)	42.0
女性向け 入会説明会	1 (12/18)	6	(-)	(6)	² *注(1)	(-)	(2)	33.3
合計	26	972	(604)	(368)	509	(337)	(172)	52.3

*注(1) 2人とも4月1日付入会のため、合計の入会者数は、下記の表の入会者数と一致しません。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止として、中央・北部支部とも予定されていた3月の開催は中止しました。

■会員数の推移：()内は女性会員数

(単位：人)

年 度	入会者数	退会者数	比較増減	年度末会員数	前年度比
令和元年度	507 (170)	446 (133)	+61 (37)	2,793 (794)	102.2%
平成 30 年度	496 (169)	423 (149)	+73(20)	2,732 (757)	102.7%
平成 29 年度	460(150)	374(129)	+86(21)	2,659(737)	103.3%
平成 28 年度	422(135)	387(122)	+35(13)	2,573(716)	101.4%
平成 27 年度	450(144)	386(124)	+64(20)	2,538(703)	102.6%
平成 26 年度	364(123)	322(108)	+42(15)	2,474(683)	101.7%

(2) 会員の資質向上

ア 各種技能講習会

会員が様々な就業依頼に対応できるよう、各種技能講習会を開催することで、後継者の育成や就業に係るスキルアップの向上に努めました。

<職群別技能講習会の実施状況>

内 容	実施日	会 場	受講者 (延人数)	入班 者数	担当 支部
植木剪定	5/23・5/24	仙台市泉海洋センター	6人 (12人)	3人	北部
	7/4・7/5	仙台市シルバーセンター和室 西公園	8人 (15人)	7人	中央
	10/25 (スキルアップ)	玉川寺(鶴岡市)他	38人 (38人)	0人	中央
	10/31 (スキルアップ)	仙台市泉海洋センター	27人 (27人)	0人	北部
清 掃	7/19	ユアテックスタジアム仙台	8人 (8人)	5人	北部
筆 耕	9/9	中央研修所	15人 (15人)	0人	中央
	9/10 (スキルアップ)	中央研修所	11人 (11人)	0人	中央
計	7回実施(延べ9日間)		113人 (126人)	15人	

※筆耕班については、他に毎週火曜日に勉強会を開催し、年4回開催している筆耕審査会では、延べ91名が受験し、1名が合格、42名が仮合格となっている。

イ 接遇研修会

就業先でのマナーアップとサービス向上を図ることを目的に「接遇研修会」を開催しました。

- 日 時 : 令和2年1月28日(火) 9:30~11:00
- 場 所 : 泉区役所5階 大会議室
- 参加者 : 114名
- 内 容 : 接遇に活かすアンガーマネジメント
～生き生きと働き続けるための心身の整え方～
- 講 師 : 一般社団法人日本アンガーマネジメント協会
東北支部長 川上 淳子 氏

ウ 就業前研修会

入会希望者を対象に、センターの会員として活動・就業するうえでの心構えや注意事項、あいさつ、身だしなみなどに関する研修会を開催し、新規入会者の質の向上を図りました。

(3) 退会防止の推進

年齢や体力的な理由により就業が困難になった会員が、センターの会員として継続し、センター行事や社会貢献活動などの就業以外の場で活躍できる制度の準備を進めました。

また、未就業を理由に退会することがないように、随時、就業相談を行い、未就業会員が就業できるよう努めました。

3. 就業の場の確保（就業機会の拡大）

企業等が抱える少子高齢化等による労働力不足等の問題があるなか、高年齢者人材活用への期待はこれまで以上に高まっています。働く意欲のある高齢者が、これまで培った知識や経験を生かした就業につけることを目的に、会員の資格・職歴等のデータを活用しながら、高齢者の活用といったメリットを念頭に就業開拓を行い、就業機会の確保と就業者とのマッチングに努めました。

（1）就業開拓の推進

就業コーディネーターや家事援助コーディネーターが民間企業・一般家庭を対象に訪問活動を行い、センターの就業形態等の仕組等について説明するなど新規就業契約に結びつくよう対応しました。併せて、既存の契約先を訪問して深耕（同一就業先からの新たな就業開拓）による就業開拓にも努めました。

また、役職員が仙台市及び市関係団体等を訪問し、就業依頼等の支援要請活動を実施しました。

ア コーディネーターによる新規就業開拓

■就業コーディネーター活動状況

【中央5名・北部3名配置】

訪問件数	契 約 状 況		
	契約件数	就業延日人員	新規契約金額
1,616 件	130 件	12,851 人日	56,954,115 円

※シルバー派遣含む

■家事援助コーディネーター活動状況

【中央1名・北部1名配置】

契 約 状 況		
契約件数	就業延日人員	新規契約金額
229 件	1,019 人日	3,486,705 円

（2）就業機会の拡大

会員の資格データの調査や就業相談を随時開催するなど、会員の就業に係るデータを把握するとともに、スキルアップ研修会等を開催しました。また、就業依頼があった場合は、依頼内容と併せて就業現場の状況を迅速に確認し、会員のスキル及び経歴や資格・就業希望等の状況を基に、就業を希望する会員とのマッチングを行い就業に結びつくよう対応しました。

ア 就業相談の充実

会員を対象とした就業相談を随時開催し、未就業会員から希望する就業に係る情報等についてヒアリングを行い、就業に結びつくよう努めました。

イ 会員の就業条件、職種、資格等の調査とデータベース化

会員の就業条件等に係る情報をデータベース化し、会員が保有する資格については一覧化してホームページ等への掲載を行い、資格の活用について PR を行いました。

ウ 会員の資格データの分析と活用

就業コーディネーターが民間企業を訪問した際には、把握している会員の資格データを活用して、就業開拓に努めました。

エ 福祉・家事援助事業の推進

家事援助サービス等業務の受注体制強化を図るため、家事援助コーディネーターによる就業依頼現場の把握と就業会員とのマッチングを推進しました。また、新たに家事援助サービス業務を希望する会員を対象とした家事援助サービス研修会を開催するとともに、外部講師を招いて就業会員のスキルアップを目的とした研修会を開催しました。

【家事援助サービス研修会】

- 日 時：令和元年 11 月 29 日（金）①10：00～12：00 ②14：00～16：00
- 会 場：仙台市シルバー人材センター「中央研修所」
- 内 容：家事援助コーディネーターによる講演・実技指導、就業会員による体験発表
- 受講者：①第 1 回 14 名参加、②第 2 回 11 名参加

- 日 時：令和 2 年 2 月 26 日（水）③10：00～12：00
- 会 場：仙台市シルバー人材センター「中央研修所」
- 内 容：家事援助コーディネーターによる講演・実技指導、就業会員による体験発表
- 受講者：③第 3 回 22 名参加

【スキルアップ研修会】

- 日 時 令和元年 10 月 9 日（水）13：30～16：00
- 場 所 中小企業活性化センター「セミナールーム（2）B」
（仙台市青葉区中央 1-3-1A E R 6F）
- 講 師 Office W・Being 代表 響城 れい氏
- 参加者 45 名（うち新人家事援助サービス研修会未受講者 17 名）
- 内 容 「清掃全般と基本的な接遇の技能習得（講義&実習）」
を目指す研修プログラム

オ 空き家管理対策事業への取組

主に空き家の換気や確認業務の事業拡大のため、効果のあるチラシの内容検討やホームページへ就業募集項目を掲載するなど PR に努めました。

カ 職群班の体制強化

職群班長会議を開催し、職群班の活性化や継続した受注確保などの就業機会拡大を図るため、各職群班による各種情報の共有を図るため、職群班長会議を開催しました。後継者の育成や安全就業対応や、現状における問題点や課題について、意見交換を行い、各職群班の活性化を目的に現状把握に努めました。

【第 1 回 職群班会議】

- 日 時：令和元年 6 月 26 日（水）10：00～12：00
- 会 場：仙台市シルバー人材センター「中央研修所」
- 内 容：職群班長の役割、各職群班の課題と対応、事故・トラブル発生時の対応

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止として、予定されていた第 2 回職群班会議の開催は中止しました。

（3）普及啓発活動の推進

シルバー人材センター事業の仕組みを社会に広く周知するとともに、シルバー人材センターが地域からの信頼と理解を得るため、年間を通じた普及啓発活動を推進しました。

ア 普及啓発促進月間の実施

全シ協が定めている 10 月の「シルバー人材センター事業啓発促進月間」に併せ、各種 PR に努めました。

① 各種イベント参加による PR

各区民まつり等の各種イベントに参加し、女性会員による手作り作品の販売、広報委員会委員・パソコン事業班による PR 用のチラシ及びポケットティッシュ等の配布を行い、センターの普及啓発に努めました。

②市関係機関へのリーフレットの設置依頼及び DM の発送

各区役所、市民センター等にリーフレットの設置依頼や筆耕受注依頼文書等の DM を発送しました。

イ 年間を通じた広報活動の展開

① 様々なメディアを活用した広報活動の展開

市関係の広報誌や新聞等への掲載や、各マスコミ機関に活動情報を提供するなど、積極的な広報活動に努めました。

◆広報誌、新聞等への掲載

- ・市政だよりに掲載（入会説明会の案内）
- ・河北新報（みやぎ情報コーナー）に入会説明会、パソコン教室の案内を毎月掲載
- ・せんだいくらしのガイド（市民便利帳）
- ・働くみなさんのためのガイドブック
- ・仙台仕事探しガイドMAP
- ・シルバーライフ
- ・リビング仙台7月号
- ・WORK IN宮城別冊

◆各種広告媒体、メディア等を通じたPR

- ・「顔ヨガ（フェイシャルヨガ）」（ミヤギテレビ）
- ・中央支部植木班による西公園での植木剪定作業（ミヤギテレビ・河北新報）
- ・地下鉄駅構内電照広告看板×15箇所掲出

② ホームページの活用及び定期的な更新

センターの情報を随時掲載し、ホームページを活用した広報活動を行いました。

③ リーフレット等の配布及び設置依頼

市関係機関各所へ、PR用リーフレット、会報「シルバー仙台」の設置を依頼し、会員拡大と就業機会の拡大を図るための普及啓発に努めました。

（実施月：4月・7月・10月・1月）

◆設置箇所

- ・仙台市役所及び5区役所、宮城総合支所、秋保総合支所
- ・せんだいメディアテーク
- ・仙台ひと・まち交流財団（市内市民センター58カ所）
- ・仙台市スポーツ振興事業団（市内体育館9カ所）
- ・仙台市公園緑地協会（市内スポーツ施設3カ所）
- ・仙台市健康福祉事業団
- ・仙台市老人クラブ連合会
- ・仙台市情報・産業プラザ

④地方公共団体等のイベントへの積極的な参加

地域で開催された区民まつりや市民センター等の各種イベントに積極的に参加し、女性会員による手作り作品の販売、広報委員会委員・パソコン事業班によるPR用のチラシ及びポケットティッシュ等の配布を行いセンターの普及啓発に努めました。

- ・泉区民ふるさとまつり（8月31日）
リーフレット500枚、パソコン教室チラシ200枚、家事援助チラシ200枚、
入会説明会チラシ200枚
- ・仙台市高齢者生きがい健康祭（9月28日）
リーフレット1000枚、パソコン教室チラシ200枚
- ・みやぎの・まつり（10月20日）
リーフレット500枚、パソコン教室チラシ200枚、家事援助チラシ500枚
- ・若林区民ふるさとまつり、太白区民まつり（11月4日）
リーフレット各500枚、パソコン教室チラシ各200枚、
家事援助チラシ各500枚、入会説明会チラシ各200枚

⑤研修会等開催時の取材

センター主催研修会やイベントを取材し、会報誌「シルバー仙台」に掲載して、センターのPRに努めました。

- ・家事援助スキルアップ研修会の取材（10月9日）
- ・家事援助サービス研修会の取材（11月29日）
- ・顔ヨガセミナー取材（12月18日）
- ・安心！終活セミナー取材（1月21日）

ウ 会報誌「シルバー仙台」の発行

- ・年2回発行している広報誌をいかに読んでもらえるか掲載内容を工夫して、会員の声や発注者の声、就業風景の掲載や特集を組み入れ掲載しました。

エ 広告の掲載

今年度、公益団体が発行する機関誌にセンターのPR広告を掲載しました。

- ・仙台商工会議所発行月報「飛翔」広告掲載（2月号）
- ・仙台市連合町内会長会だより広告掲載（3月発行）

オ 仙台ふるさと応援寄附返礼品協力事業者登録

「家事援助サービス」（価格2,000円）を返礼品の商品として登録中（2件受注）

(4) 女性会員の活動の活性化

女性会員の活性化を目的に、家事援助コーディネーターを中心に福祉・家事援助サービス業務の研修会を開催するなど受注体制強化と会員同士の連携強化を図りました。また、手作り作品を定期的に作成し、区民まつり等のイベントに参加して作品の販売や活動を通しての女性会員同士の交流を深めました。

また、女性会員の入会促進を図るため、楽しいイベントと併せて女性に限定した入会説明会・セミナーを開催しました。

【女性向け入会説明会・セミナー開催】

- 日 時 令和元年12月18日(水) 10:00~12:30
- 場 所 仙台市シルバーセンター6階 第2研修室
- 参加者 30名
- 内 容 第1部「シニアライフサポートセミナー・顔ヨガ」(フェイシャルヨガ)
講 師: 顔ヨガインストラクター
第2部「女性向けの就業情報・入会案内」
第3部「懇談会」

(5) 各種調査・研究の実施

ア 顧客満足度調査

職群班の顧客を対象としたアンケート調査を行い、調査結果を職員と職群班が共有し、発注者の満足度が少しでも高まるよう改善を行いながら受注拡大を図れるよう努めました。

イ 入会説明会参加者を対象としたアンケート調査

入会説明会に参加した方へアンケート調査を実施し、調査結果を参考に、組織部会・広報委員会を中心に、今後の入会説明会のあり方や告知方法について検討を行いました。また、入会説明会後の新入会員研修会を受講したが入会手続きに至っていない方へのアフターフォロー(意向確認)を実施しました。

(6) 社会貢献事業（ボランティア活動）への取組

社会貢献活動はセンターの地域貢献や普及啓発の他に、会員が地域とのつながりを感じ、生きがいの充実を図れる場でもあり、地域班や職群班を中心とした各種ボランティア活動に取り組みました。

- ・地域班によるボランティア活動（38 地域班、延 1,009 人参加）
地域公園等清掃、市民センター・児童館でのイベント手伝い、通学路での児童見守り等
- ・職群班（中央支部植木班）による西公園での植木剪定作業（6/7 40 人参加）
- ・北部支部会員、役職員による泉区役所周辺の除草・清掃奉仕活動（7/30 90 人参加）
- ・仙台市関係団体主催の環境美化運動（10/7 5 人参加）

4. 運営体制の充実・強化

理事会、各種委員会・部会等の活性化を図り、安全就業の徹底、入会促進、就業開拓の推進に努めるとともに、事務局職員のキャリアアップを行いながら、業務体制・組織の最適化を図りました。

また、事業運営の効率化を図るとともに、シルバー派遣事業の積極的な推進により、自主財源の確保に努め、公益法人としての健全な事業運営に努めました。

(1) 理事会、委員会・部会体制の強化

令和元年度は役員改選の時期であったことから、6月の定時総会において新たに理事、監事が選任されました。理事は、センターが「自主・自立・共働・共助」の理念に沿った健全な発展ができるように、センターの公益目的、基本理念、組織運営の原則などを十分に理解した上で、積極的に活動することが求められています。新たに選任された理事は、理事会、各種委員会・部会などを通じ、センターでの役割を分担し、理事自ら主体的に活動し、確かな方針を示しました。

また、新たに選任された各種委員会・部会の委員は、センターを取り巻く情勢を共有しながら、センターの抱えている具体的な課題や問題点を把握・分析し、事案ごとに解決しながら適正な事業運営に努めました。

(2) 地域班の活性化

地域班はセンターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」を支えるほかに、地域と関わり合いにおいてセンターにとって必要不可欠な組織であります。

組織部会を中心とし、ブロック代表の任期についての検討や、地域班関係の各種会議を開催して各地域班の取組内容・進捗状況などについて意見交換を行い、班役員の負担軽減や地域班の活性化に努めました。

- ・ 第1回ブロック代表・地域班長合同会議 (4/15)
- ・ 第2回ブロック代表・地域班長合同会議 (10/25)
- ・ 第1回ブロック代表会議 (10/25)
- ・ 第1回行政区別ブロック代表・地域班長合同会議 (11/25～28)

(3) 事務局機能の拡充・強化

シルバー人材センターの理念である「自主・自立、共働・共助」に基づく会員の自主的な事業運営をサポートするとともに、理事会、各種委員会・部会等に連動し事業計画の進捗状況、予算の執行状況を確認しながら適正な事業運営に努めました。

また、シルバー事業の分野の広がりに伴い、センターの事務局職員に求められる知識・能力が高まっていることから、事務局職員のスキルアップ、意識改革を行うため、以下の取り組みを行うとともに、事務局体制の将来を見据え、長期視点に立った人員計画を取りまとめました。

- ① 組織目標の設定、進捗管理
- ② 一般職員の業績評価
- ③ 一般職員の勤務成績評定
- ④ 各種研修会等への参加
- ⑤ 勉強会の開催
- ⑥ 先進地視察研修
- ⑦ 定年退職者の補充

(4) 事業運営基盤の強化

実績を見ると、受託事業は前年度の実績を若干下回りましたが、シルバー派遣事業は前年の実績を上回る結果となり、一定程度の自主財源を確保することができました。

また、係長以上の定例ミーティングなどを通して、予算執行状況の確認や事業計画の進捗管理等の情報共有を行うとともに、顧問税理士による定期的な指導・助言に基づく会計全般の適正化と効率的な事業運営を図ることができました。

(5) 設立40周年記念事業

仙台市シルバー人材センター設立40周年記念事業実行委員会の下に組織した「記念誌編纂部会」、「記念式典・祝賀会部会」を中心に、記念誌の発行、記念式典・祝賀会の開催に向けて準備を進めました。

※令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

II 会員の状況

1 会員数

令和2年3月31日 現在 2,793人(男 1,999人、女 794人)

2 男女別会員状況

	平均年齢(才)	最高年齢(才)	就業実人員(A) (人)	会員数(B)(人)	就業率(A/B) (%)
男	73.2	94	1,450	1,999	72.5
女	72.1	91	613	794	77.2
計	72.9	94	2,063	2,793	73.9

3 年齢別会員数

(単位：人)

	65歳未満	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳以上	合計
男	56	424	837	535	147	1,999
女	58	213	293	175	55	794
計	114	637	1,130	710	202	2,793

4 年齢別就業状況

(単位：人)

	65歳未満	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳以上	合計
男	30	290	615	415	100	1,450
女	37	161	243	136	36	613
計	67	451	858	551	136	2,063

5 在会期間別会員数

(単位：人)

	1年未満	1～2年 未 満	2～4年 未 満	4～6年 未 満	6～8年 未 満	8～10年 未 満	10年以上	合計
男	299	240	346	270	234	185	425	1,999
女	148	114	156	95	75	60	146	794
計	447	354	502	365	309	245	571	2,793

6 職群別登録会員数

(単位：人)

	技術群	技能群	事務群	管理群	折衝 外交群	一般 作業群	サービ ス群	合 計
男	249	254	159	561	79	668	29	1,999
女	32	18	155	36	48	350	155	794
計	281	272	314	597	127	1,018	184	2,793

7 新入会員の年齢別・入会動機別会員数

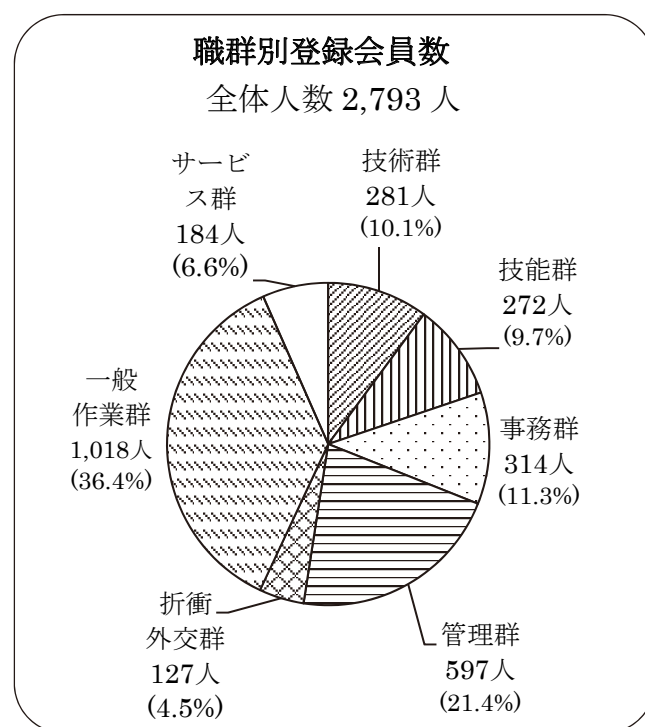
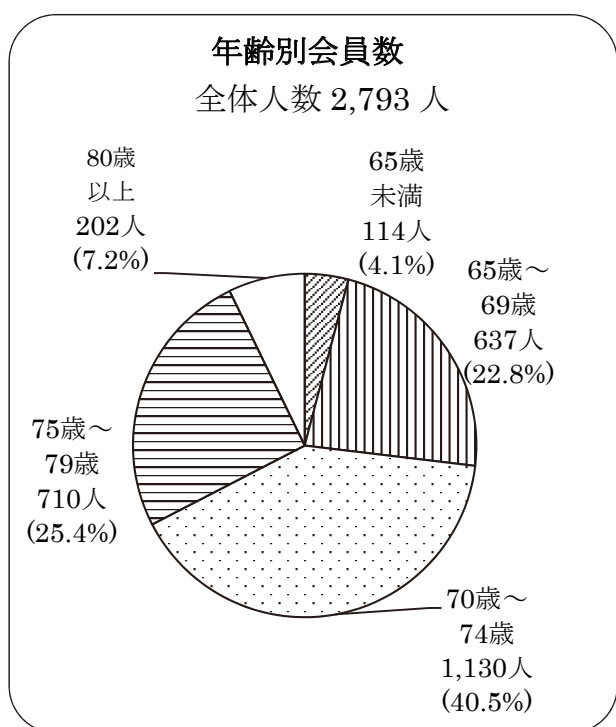
(単位：人)

	65歳未満		65歳～69歳		70歳～74歳		75歳～79歳		80歳以上		合 計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	合計
生きがい、社会参加	9	8	38	18	33	14	12	6	2	0	94	46	140
仲間作り	2	1	11	1	7	4	1	1	0	1	21	8	29
時間的余裕	10	10	27	11	29	14	6	0	2	2	74	37	111
健康維持・増進	5	1	18	5	23	4	13	5	1	2	60	17	77
経済的理由	9	10	31	18	32	19	10	10	4	1	86	58	144
そ の 他	0	1	0	1	2	1	0	0	0	0	2	4	6
計	35	31	125	54	126	56	42	23	9	6	337	170	507

8 退会理由別会員数

(単位：人)

	病気	就職	死亡	転居	仕事 なし	家庭事情 (介護等)	会費 未納	加齢	その他	合 計
男	64	42	16	11	52	19	54	24	31	313
女	22	10	0	5	21	28	21	8	18	133
計	86	52	16	16	73	47	75	32	49	446



Ⅲ 事業実績

1 受託事業実績

(1) 契約件数	7,459 件
(2) 就業実人員 (年間を通じて1回以上就業した会員)	2,063 人
(3) 就業率 (会員数に対する就業した会員の割合)	73.9 %
(4) 就業延実人員 (就業件数を1件として集計した会員数)	36,335 人
(5) 就業延日人員 (年間に就業した会員の延日人数)	232,031 人日
(6) 契約金額	1,118,101,944 円
【内 訳】 配分金 (交通費を含む)	1,025,447,499 円
材料費等	16,943,341 円
事務費	75,711,104 円
	(前年度 0.3%減)

(7) 公民別就業実績

	公共団体	民間企業	一般家庭	独自事業	合 計	
契約件数 (件)	362	2,215	4,869	13	7,459	
就業延実人員 (人)	1,826	21,296	13,066	147	36,335	
就業延日人員 (人・日)	9,658	204,387	17,685	301	232,031	
契約 金額 (円)	配 分 金	55,150,980	849,257,323	120,141,272	897,924	1,025,447,499
	材料費等	2,032,928	4,174,981	10,719,712	15,720	16,943,341
	事 務 費	4,272,953	62,947,015	8,419,280	71,856	75,711,104
	合 計	61,456,861	916,379,319	139,280,264	985,500	1,118,101,944
	構成比 (%)	5.5	81.9	12.5	0.1	100

※公社・公団等の契約金額 38,156,302 円は、民間企業に含まれています。

(8) 職群別就業実績

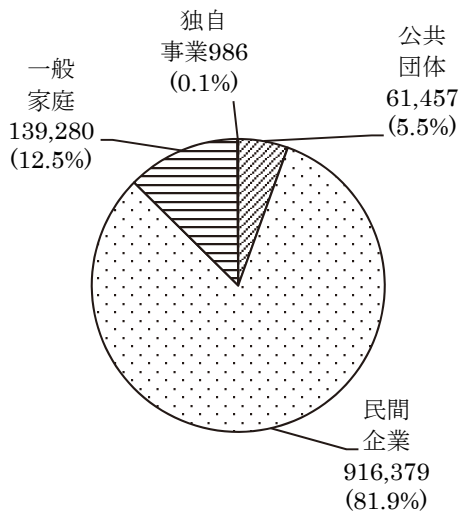
	契約 件数 (件)	就業延 実人員 (人)	就業延 日人員 (人日)	契 約 金 額 (円)				
				配分金	材料費等	事務費	合 計	比率 (%)
技術群	42	166	754	2,659,963	27,600	196,818	2,884,381	0.3
技能群	2,487	7,018	8568	74,623,511	8,741,149	5,165,061	88,529,721	7.9
事務群	1,278	2,423	6,374	29,784,894	33,675	2,327,824	32,146,393	2.9
管理群	219	4,426	54,615	232,309,537	69,289	17,276,212	249,655,038	22.3
折衝外交群	15	296	4,061	17,676,036	0	1,350,817	19,026,853	1.7
一般作業群	3,073	20,698	153,538	656,116,788	8,066,525	48,520,730	712,704,043	63.7
サービス群	345	1,308	4,121	12,276,770	5,103	873,642	13,155,515	1.2
計	7,459	36,335	232,031	1,025,447,499	16,943,341	75,711,104	1,118,101,944	100

【参考】職群別就業実績内訳

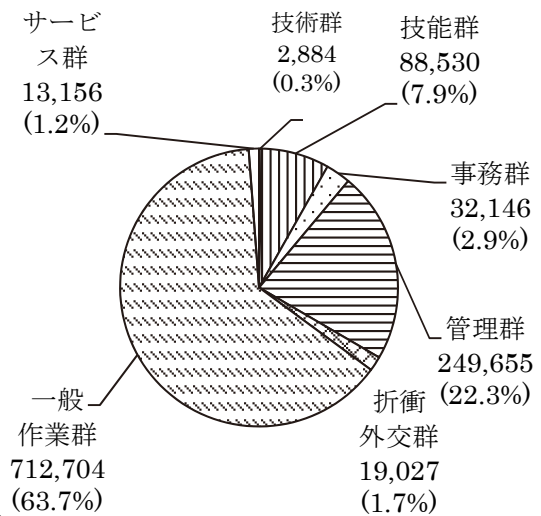
職 群	職 種	令和元年度			平成30年度			契約金額対前年比
		受注件数(件)	就業延日人員(人日)	契約金額(円)	受注件数(件)	就業延日人員(人日)	契約金額(円)	差 異
技術群	教育・講座指導等	52	439	953,805	71	402	1,327,460	80.3% △ 705,845
	経理事務	17	71	402,977	17	75	422,150	
	設備等保守点検	27	230	1,417,034	27	246	1,461,463	
	その他特殊技術等	4	14	110,565	11	42	379,153	
	小 計	100	754	2,884,381	126	765	3,590,226	
技能群	大工	38	159	1,389,097	54	174	1,575,428	96.7% △ 3,013,210
	塗装	19	254	1,608,621	22	260	1,629,578	
	表具・表装	206	296	3,358,408	225	278	3,849,379	
	植木剪定	2,187	6,829	77,635,067	2,248	6,975	79,320,549	
	その他の技能	50	899	2,967,690	47	721	3,597,159	
	小 計	2,500	8,437	86,958,883	2,596	8,408	89,972,093	
事務群	整理事務等	188	2,374	12,504,721	192	2,142	10,686,103	115.0% 4,198,138
	宛名書き	144	780	1,125,651	214	904	1,454,383	
	賞状書き	857	2,219	11,837,936	783	1,878	9,843,443	
	その他筆耕	244	1,001	6,676,305	251	923	5,962,546	
	小 計	1,433	6,374	32,144,613	1,440	5,847	27,946,475	
管理群	建物・事務所管理	493	12,691	69,046,293	520	12,928	67,420,313	97.2% △ 6,413,117
	駐輪場・駐車場管理	148	4,298	20,679,045	140	4,425	20,959,431	
	その他施設等管理	160	2,925	14,932,651	157	3,186	16,323,153	
	商品管理等	669	30,044	109,702,704	745	32,541	114,867,681	
	空き家管理	157	513	4,712,715	161	619	5,915,947	
	小 計	1,627	50,471	219,073,408	1,723	53,699	225,486,525	
折衝外交群	販売・集金	92	3,933	18,610,281	97	4,067	18,310,209	70.8% △ 7,688,390
	配達・外交・営業	13	13	59,353	23	897	8,047,815	
	小 計	105	3,946	18,669,634	120	4,964	26,358,024	
一般作業群	屋外清掃	727	14,294	72,304,998	745	14,900	73,964,621	100.6% 4,119,305
	除草(手刈)	2,087	7,197	52,062,245	2,002	7,010	50,210,558	
	除草(機械刈)	468	2,762	34,034,033	464	2,672	31,507,625	
	その他の屋外作業等	586	17,314	95,817,435	614	18,266	99,445,990	
	屋内清掃	2,376	45,423	162,949,522	2,249	40,435	145,314,308	
	包装・梱包作業等	104	3,796	16,324,605	116	4,940	19,529,099	
	調理・賄い	178	2,927	11,991,667	236	4,656	18,745,142	
	その他の屋内作業等	1,124	52,599	233,519,712	1,127	53,710	236,167,569	
	小 計	7,650	146,312	679,004,217	7,553	146,589	674,884,912	
サービス群	福祉等サービス	409	11,616	66,209,513	409	10,991	60,949,537	109.1% 6,606,578
	家事援助サービス	1,145	4,011	12,678,891	1,001	3,626	11,157,442	
	その他のサービス	13	110	476,624	15	151	651,471	
	小 計	1,567	15,737	79,365,028	1,425	14,768	72,758,450	
合 計							99.7% △ 2,896,541	
		14,982	232,031	1,118,100,164	14,983	235,040	1,120,996,705	△ 2,896,541

(注:受注件数は、継続も月一件として計上)

発注者別契約金額
(単位：千円)



職群別契約金額
(単位：千円)



2 派遣事業実績

契約件数 (件)	派遣会員数 (人)	就業延日人員 (人日)	派遣賃金等 (円)	派遣手数料計 (円)		契約金額 (円)
				県連合会分	仙台SC分	
147	104	9,442	39,014,919	9,253,918		48,268,837
				2,590,891	6,663,027	

3 令和元年度「受託事業・派遣事業」契約金額総合計

契約形態	契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延日人員 (人日)	契約金額 (円)
受託事業契約	7,459	2,129 【就業率 76.2%】 ※受託・派遣事業者を含めた数値	232,031	1,118,101,944
派遣事業契約	147		9,442	48,268,837
計	7,606		241,473	1,166,370,781
前年実績比	7,537 (+69)	2,095 (+34) 【就業率 76.7%】 (-0.5%)	240,250 (+1,223)	1,150,922,745 (+15,448,036)

※受託事業と派遣事業の両方で就業している実人員は1人とカウント。

IV 令和元年度会議の開催

1 定時総会

会議の名称	開催日	議事・報告内容
令和元年度 定時総会	6月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告について ・平成30年度決算報告について 監査報告 ・役員（理事・監事）の選任について ・令和元年度事業計画について ・令和元年度収支予算について

2 理事会

会議の名称	開催日	議事・報告内容
第1回理事会	4月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度第一次収支補正予算について ・事務規程の一部改正について ・財務規程の一部改正について ・運営会議等設置規程の一部改正について ・役員（理事及び監事）候補者の選定について ・令和元年度定時総会について ・会員の入退会状況について ・平成31年3月末事業実績について ・安全就業推進実施計画（上半期）について ・平成30年度事故報告について ・定時総会での表彰について
第2回理事会	5月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告について ・平成30年度決算報告及び監査報告について ・令和元年度定時総会での表彰受賞者について ・会員の入退会状況について ・平成31年4月末事業実績について ・定時総会後の講演について ・定時総会役員等行動日程について
第3回理事会	6月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長及び副理事長、専務理事の選定について ・委員会・部会のメンバーについて
第4回理事会	6月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・適正就業委員会、部会等委員の承認について ・会員の入退会状況について ・令和元年5月末事業実績について ・安全就業強化月間の取り組みについて ・役員賠償責任保険の保険料の一部負担について ・ブロック担当理事について ・今後の主な予定について ・設立40周年記念実行委員会委員について

第5回理事会	7月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェック制度実施規程の制定について ・会員の入退会状況について ・令和元年6月末事業実績について ・各委員会、部会等の委員長(部会長)、副委員長(副部会長)について ・各委員会、部会進捗状況及び懸案事項と今後の予定について ・仙台市、市議会、市外郭団体等への支援要請活動について ・北部支部奉仕作業・健康講話について ・平成30年度政令指定都市シルバー人材センターの状況について
第6回理事会	8月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・職員就業規則の一部改正について ・会員の入退会状況について ・令和元年7月末事業実績について ・安全・適正就業強化月間の取組結果について ・第1回事故調査委員会の開催結果について ・設立40周年記念事業について ・シルバー人材センターへの支援要請活動の結果について ・北部支部奉仕作業について ・理事長、副理事長、専務理事の職務執行状況について ・職員の人事異動について ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ① 県央ブロック理事長等役員研修会(8/9) ② 泉区民ふるさとまつり(8/31) ③ 役職員研修会(9/11) ④ 第1回運営会議(9/20)
第7回理事会	9月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・最低賃金の改定に伴う配分金基準の見直しについて ・会員の入退会状況について ・令和元年8月末事業実績について ・第1回運営会議(9/20)の結果報告について <ul style="list-style-type: none"> ① BCP(事業継続計画) ② 設立40周年記念事業 ・安全就業推進実施計画(下半期)について ・令和元年度事故発生状況について ・令和元年度普及啓発促進月間の取り組みについて ・担当理事・ブロック代表・地域班長に係る会議について ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ① 泉区民ふるさとまつりについて ② 仙台市生きがい健康祭について ③ 青葉区防犯啓発・環境美化活動への参加について ④ 各区民まつりについて ⑤ その他
第8回理事会	10月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・賛助会員の入会承認について ・会員の入退会状況について ・令和元年9月末事業実績について ・令和元年度上半期予算執行状況について ・プロパー職員の定年退職に伴う職員の新規採用について ・安全運転技能研修会の実施結果について ・家事援助スキルアップ研修会の実施結果について ・東北シ連協理事長等役員・事務局長合同研修会について ・宮城県シルバー人材センター連合会安全就業推進大会について ・女性向け入会説明会・セミナーの開催について

		<ul style="list-style-type: none"> ・安全大会の開催について ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ① 仙台市外郭団体の経営状況の評価結果(平成 30 年度決算)について ② 今後の主なスケジュールについて ③ 泉中山フェスタに参加して
第 9 回理事会	11月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の入退会状況について ・令和元年10月末事業実績について ・就業コーディネーターの補充について ・第1回ブロック代表会議の開催結果について ・各区民まつり等への参加状況について ・安全就業に関する大会及び講習会の開催について ・各種団体への入会について ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ① 働きたいシニアの為の合同企業説明会について ② 終活フェアの開催について
第 10 回理事会	12月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局職員給与規程の一部改正について ・会員の入退会状況について ・令和元年11月末事業実績について ・令和元年度事故発生状況について ・安全パトロールの実施結果について ・行政区別ブロック代表・地域班長合同会議開催結果について ・ブロック代表の任期に係る意向調査の結果について ・家事援助サービス研修会開催結果について ・女性向け入会説明会・セミナーの開催結果について ・令和元年度安全大会の開催について ・終活フェアの開催について ・理事長、副理事長、専務理事の職務執行状況について
第 11 回理事会	1月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域班設置規程の改定について ・令和2年度事業計画の骨子について ・会員の入退会状況について ・令和元年12月末事業実績及び年度末事業実績見込みについて ・各委員会・部会の進捗状況と今後の予定について <ul style="list-style-type: none"> ① 安全・適正就業委員会 ② 組織部会 ③ 就業促進部会 ④ 広報委員会 ・働きたいシニアの為の合同企業説明会への参加結果について ・職員採用試験の結果について ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ① 今後の主なスケジュールについて ② その他
第 12 回理事会	2月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業計画について ・令和2年度収支予算について ・会員の入退会状況について ・令和2年1月末事業実績について ・設立40周年記念事業の進捗状況について <ul style="list-style-type: none"> ① 記念式典・祝賀会部会 ② 記念誌編纂部会 ・その他

		① 全国の会員数の月別推移・都道府県連合別対前年同月会員の増減数 ② 新型コロナウイルスへの対応について
第13回理事会	3月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・重要な職員の任免について ・令和2年度事業計画基本方針の一部変更について ・回収不能債権の欠損処理について ・令和元年度第二次補正予算について ・就業促進部会委員の補充選任について ・事務局職員給与規程の一部改正について ・会員の入退会状況について ・令和2年2月末事業実績について ・令和2年度事務局体制について ・役員賠償責任保険の保険料負担について ・理事長、副理事長、専務理事の職務執行状況について ・その他 ① 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策について ② その他

3 その他の会議、研修会

会議の名称	開催日	内 容
第1回ブロック代表・地域班長合同会議	4月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度事務局体制について ・2018年度事業実績について ・2019年度事業計画について ・定時総会について ・安全就業について ・中・長期基本計画（第二次改訂版）について ・地域班活動等について ・出張入会説明会について ・地域班活動費交付
第2回ブロック代表・地域班長合同会議	10月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・各委員会、部会の進捗状況と今後の予定について ・消費税の引き上げに伴う対応について ・宮城県最低賃金の改定に伴う配分金基準単価の見直しについて ・BCP（事業継続計画）について ・設立40周年記念事業について ・令和元年9月末事業実績について
ブロック代表会議	10月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック代表の職務（役割）について
行政区別理事・ブロック代表・地域班長合同会議（青葉）	11月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・班長の職務（役割）について ・意見交換会
行政区別理事・ブロック代表・地域班長合同会議（宮城野）	11月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・班長の職務（役割）について ・意見交換会
行政区別理事・ブロック代表・地域班長合同会議（泉）	11月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・班長の職務（役割）について ・意見交換会

行政区別理事・ブロック代表・ 地域班長合同会議（若林）	11月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・班長の職務（役割）について ・意見交換会
行政区別理事・ブロック代表・ 地域班長合同会議（太白）	11月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・班長の職務（役割）について ・意見交換会
第1回職群班長会議	6月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・職群班長の役割について ・職群班活動における対応について ・事故防止、安全就業対策の徹底について ・事故やトラブル発生時の対応について ・就業中の賠償事故に係る会員負担基準について ・個人情報の管理について
第1回運営会議	9月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・BCP（事業継続計画）について ・40周年記念事業について ・その他
第2回運営会議	2月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業計画（案）について ・令和2年度予算編成のポイント ・その他
新入会員研修会	毎月2回	会員の心得、センターの目的と運営等